

第 2 期

深谷市子ども・子育て支援事業計画



子どもの笑顔と元気があふれるまち ふかや



令和2年3月

深谷市

はじめに

近年、急速な少子化の進行により、労働力人口の減少や社会保障負担の増加、地域社会の活力低下などの課題が深刻さを増し、社会・経済へも大きな影響を与えています。このような社会情勢のなか、核家族化の進展や地域のつながりの希薄化、共働き家庭の増加など、子どもと子育てを取り巻く環境も大きく変化し、子どもの健やかな育ちと子育てを社会全体で支援していくことが必要となっています。



本市では、次代の社会を担う子どもを健やかに産み育てる環境の整備を図るため、平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、平成27年3月に「深谷市子ども・子育て支援事業計画」（以下、「第1期計画」という。）を策定し、地域の実情に応じた質の高い幼児期の教育・保育の提供及び地域の子育て支援に関わる取組みを推進してきました。

一方、国は待機児童の解消を目指す「子育て安心プラン」や令和元年10月からは「幼児教育・保育の無償化」を実施するなど、更なる総合的な少子化対策を推進しています。

このような状況のなか、本市では、第1期計画が令和元年度末で終期を迎えることから、第1期計画での取組みの成果・課題等を踏まえ、更なる子育て支援の充実を図るため、令和2年度から令和6年度までを計画期間とした「第2期深谷市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。本計画では、第1期計画の「子どもの笑顔と元気があふれるまち ふかや」という基本理念を継承し、引き続き子ども・子育て支援施策を総合的に推進し、きめ細かく、切れ目のない支援による子育て環境の充実に取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、活発な審議をいただいた「深谷市子ども・子育て会議」委員の皆様をはじめ、市民意向調査や関係団体意識調査にご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

令和2年3月

深谷市長 小島 進

目 次

第1章 計画の策定にあたって	1
1-1 計画策定の背景	2
1-2 子ども・子育て支援施策の動向について	3
1-3 計画の目的・性格	4
1-4 計画の策定体制	5
第2章 深谷市の子育て家庭の現状	7
2-1 各種統計資料から見る現状	8
2-2 各種調査から見る現状	14
第3章 計画の基本理念及び基本方針と施策の体系	33
3-1 基本理念	34
3-2 基本方針	35
3-3 計画の体系	36
第4章 子ども・子育て支援施策の展開	39
施策目標1 地域で安心して出産し、子育てができる環境の整備	40
施策目標2 質の高い幼児期の教育・保育の提供	43
施策目標3 多様な子ども、子育て家庭への生活支援	46
施策目標4 放課後の居場所づくり	51
新・放課後子ども総合プランに係る深谷市での取組み	52
第5章 子ども・子育て支援事業の量の見込み及び確保の方策	55
5-1 教育・保育の提供区域の設定	56
5-2 教育・保育の量の見込み及び確保の方策	57
5-3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び確保の方策	60
第6章 推進体制	69
6-1 計画の推進に向けて	70
資料編 計画策定に係る資料	71
深谷市子ども・子育て会議に係る資料	72